

公開アンケート集約表～設問⑦～

氏名	判断	コメント
設問⑦		公費による海外視察は必要ないと考えます。その賛否を問います。
阿津 文男	○	市議レベルでは必要はないと思う。
木村 修平	○	市議の海外視察？論外です。行きたきゃ自分の金で行きましょう。
笹生 猛	△	袖ヶ浦市の問題解決に直接結びつくような視察であれば行くべきである。しかし今のような曖昧な視察では必要はないと考える。海外視察検討の段階から、フルオープンで視察目的や視察先を決めること。それは当然、市民も傍聴でき議事録も見ることができるようにする。
田中 輝博	○	今まで予算があるからと安易に考えて視察していた。議員会費の中から出せばよいと思う。
露崎 清美	○△	公費100%負担に対して反対です。
氏名不詳	×	
佐久間 清	○	
篠崎 典之	○	
田邊 恒生	○	
励波 久子	○	
さそうのりゆき	○	袖ヶ浦市に現状必要な課題が海外にない以上必要ないと考えます。
在原 直樹	△	海外視察が市民のため、市のためにも、その目的により必要だと思います。
榎本 雅司	△	
篠原 幸一	△	公費の無駄遣いは絶対反対。必要とあらば必要と考えます。
村田 稔	△	
湯浅 栄	△	海外視察ありきではなく、本当に必要とあらば行うべき。
関 洋夫	△	視察意義を真に共有するため、議員視察に一部負担制度を確立すべし。
福原 孝彦	×	一般の海外旅行であれば、バック旅行等格安で行けますが、先方の行政等との打ち合わせや企画があり、一般的には視察できない行政関連施設、公共施設、警察等海外の良いところを見習うのも必要ではないかと思えます。公費負担は現在50%であり、個人負担があり、一般の海外旅行よりかなり割高です。高い個人負担を払ってまで行く必要性は議員個人の考え方ですがより素晴らしい袖ヶ浦市を創るためには見聞を広め、オンリーワンの街づくりに活かしてほしいと考えます。(以下省略)
塚本 幸子	○	